

腫瘍遺伝学セミナー

RNA結合タンパク質Nanos2による 雄性生殖細胞の分化制御機構

講演者

国立遺伝学研究所
発生工学研究室・教授

相賀 裕美子 先生

日時：平成24年3月9日(金) 16:30～17:30

場所：金沢大学がん進展制御研究所 4F 会議室

相賀裕美子先生は、日本で初めてノックアウトマウスの作製に成功されました。その後も、生殖細胞発生におけるNanosの役割(Science,2003:Genes Dev,2008:Science;2009)および、NotchシグナルにおけるMesp2の役割(Nature,2005)など、多くの興味深い発見を続けて報告されています。発生におけるシグナルは、腫瘍発生過程のシグナルと似ている事が知られています。講演では、相賀先生の最新の知見をお話していただける予定です。

皆様奮ってご参加、ご討論下さい。

連絡先：大島（がん進展制御研究所・腫瘍遺伝学研究分野 内線6760）